

～公共施設のあり方を市民の皆さんとともに考えます～  
**公共施設の現状と課題をお知らせします**

○ ——— 集会施設編 ——— ○

**①市にはどんな集会施設があるの？**

「集会施設」とは公民館やふれあいプラザなど、市民の地域活動の場として、講座など各種事業、市民の集会など公共的な活用に利用される施設です。現在市内には、15か所の集会施設があります。

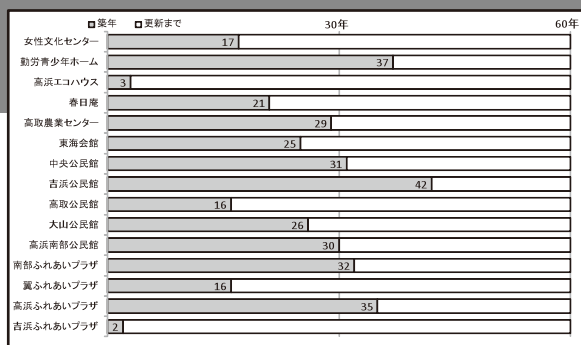
**【高浜市の集会施設一覧】**

- ・女性文化センター
- ・中央公民館
- ・吉浜公民館
- ・東海会館
- ・高浜ふれあいプラザ
- ・勤労青少年ホーム
- ・高取公民館
- ・高浜南部公民館
- ・南部ふれあいプラザ
- ・翼ふれあいプラザ
- ・高浜エコハウス
- ・大山公民館
- ・高取農業センター
- ・吉浜ふれあいプラザ
- ・春日庵



**②市の集会施設の老朽化の状況はどうなっているの？**

市内の公共施設の多くが建物の老朽化が進む中、集会施設には、15施設中6施設が築後30年を経過している状況となっています。(右グラフ参照)また、耐震の状況としては、ほとんどの施設の安全性が確保されています。



**③市の集会施設の利用の状況はどうなっているの？**

市の集会施設の利用の状況を稼働率※として算出すると、最も稼働率の高い施設である南部ふれあいプラザの約44%をはじめ、全15施設の平均の稼働率は、約16%となっており、現状としてほとんどの施設がスペースを有効に活用できていない状況にあります。

※稼働率…部屋ごとの利用できる回数を1コマと考え、利用実績に基づく利用コマ数を開館時間から算出した施設の利用可能コマ数で除した割合。



**④今後、集会施設の検討を進めるにあたってのポイントは？**

市の集会施設は、老朽化の進行や低い稼働率、類似したサービスや機能を有する施設が複数存在している状況にあります。今後の公共施設のあり方の検討においては、人口動態の推移や市民ニーズの変化に伴う行政サービス需要の変化を見据え、提供しているサービス内容などを踏まえた優先順位付けや、選択と集中による有効活用の検討を行う必要があります。

◎これらの情報については「高浜市公共施設マネジメント白書 3章 集会施設」にグラフなどの詳しい解説を掲載しています。高浜市ホームページまたは経営戦略グループまで問い合わせてください。

**高浜市公共施設あり方検討委員会を開催します**

- 公共施設の抱える課題に対して、今後のあり方の全体方針を検討するため、学識経験者および市民により構成された「高浜市公共施設あり方検討委員会」を設置しました。
- 委員会は公開で行い、傍聴できます。



**第4回高浜市公共施設あり方検討委員会**

と き 平成25年2月9日(土) 午後1時30分～  
 と ころ 高浜市役所 第2会議室(4階)

問合せ先 市役所経営戦略グループ ☎52-1111(内線375)